



2023年11月9日

各位

会社名 日本農薬株式会社
 代表者名 代表取締役社長 岩田 浩幸
 (コード: 4997、東証プライム)
 問合せ先 管理本部総務・法務部長 吉岡 正樹
 (TEL. 0570-09-1177)

2024年3月期第2四半期業績予想と実績値の差異および連結業績予想の修正に関するお知らせ

2023年5月11日に公表いたしました2024年3月期第2四半期(累計)連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたこと、および2024年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績値の差異
(2023年4月1日~2023年9月30日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	45,000	1,900	1,600	1,100	14円03銭
実績(B)	40,670	1,176	951	695	8円87銭
増減額(B-A)	△4,329	△723	△648	△404	
増減率(%)	△9.6	△38.1	△40.6	△36.7	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2023年3月期第 2四半期)	43,167	3,030	3,197	2,582	32円94銭

2. 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正(2023年4月1日~2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	104,000	8,300	7,500	4,700	59円93銭
今回発表予想(B)	104,000	7,100	5,900	4,000	51円00銭
増減額(B-A)	—	△1,200	△1,600	△700	
増減率(%)	—	△14.5	△21.3	△14.9	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	102,090	8,739	7,779	4,488	57円23銭

3. 差異および修正の理由

(1) 2024年3月期第2四半期(累計)

海外農薬販売において、米国の西部地域における天候不順(冷夏)による害虫少発生および流通在庫の影響等に伴う販売の伸び悩み、ブラジル市場での過年度流通在庫の影響等によるジェネリック農薬を中心とした価格下落圧力の高まりによる利益性低下、インドでのモンスーンの到来遅れや8月の少雨に伴う出荷遅延やBtoB向けジェネリック農薬販売の競争激化等により、前回発表予想を下回る結果となりました。

(2) 2024年3月期通期

通期見通しにつきましては、海外農薬販売において、円安基調が続く為替相場の影響によりブラジル等で売上高の増加が見込まれるほか、米国での殺菌剤の早期販売や、インドでの水稲用殺虫剤ベンズピリモキサンの混合剤販売開始による巻き返し等を考慮した結果、売上高は当初の予想数値並みとなる見込みであります。

利益面においては、第3四半期以降もブラジルでのジェネリック農薬の価格下落圧力が続く見通しであることから、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益が当初の予想を下回る見込みであります。

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後発生する様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。今後の業績動向を踏まえ、業績予想を見直す必要が生じた場合は速やかに開示する予定です。

以 上